

松本高明

Takaaki Matsumoto



充実した人力車の活動

会社を早期退職した後、サッカーで鍛えた足腰で地域おこしの役に立てるのではないかと人力車を引くことを思いつきました。「人力車まつも」との開業は平成14年4月。以来ずっと、毎年3月から11月までの土日祝日に人力車を引き勝山の町並みで運行してきましたし、市内外からの依頼で各地の結婚パレードやイベントへもよく行きました。多くの人たちと出会うことができ喜んでいただけたことや、新聞やテレビなどの取材もたくさんしていただいたことを考えると感無量です。

活動を始めた時は、10年で2000人乗車というのが目標。ところが、2000人という目標も達成

真

MANIWA BITO

庭人

し、10年が経とうとする頃、多くの皆さんから「続けて欲しい」という声が聞かれました。そこで今度は15年で3000人乗車を目標に活動を続けることにし、その目標もついに平成29年の9月に達成しました。ただ、その1年前くらいから体力的な限界も感じていて、いよいよ引退を考えるようになりました。

「無いものはつくる」「目標立てて実践する」という精神

昔から「無いものはつくる」「目標を立て実践する」ということに挑戦してきました。中学に入学しそれまで無かったサッカー部をつくったり、高校では3

引退の日
お孫さんから花束が



平成30年12月 スタッフの皆さんと



松本高明さん(勝山)

学生時代はサッカーに打ち込み
全国大会でも活躍する選手でした。
56歳で「人力車まつも」を開業し、車夫としてのべ3,280人もの人たちを乗せ人力車を運行してきましたが、平成30年12月引退。現在は後継者を探しています。

年連続全国大会に出場し、3年生の時には帝京(東京)に勝ち全国ベスト8まで勝ち上がったり。そこで培った体力や精神が「人力車まつも」につながったことは間違いありません。
多くの皆さまに支えられて地域おこしに多少貢献できたかと思いますが、心残りなのはまだ後継者が見つからないことです。やりがいがあるし、健康にもよいです。人力車と地域おこしに興味のある人、連絡お待ちしています。

